



～コロナ禍にまけず、みんなでがんばりましょう～  
日頃より筑波山地域ジオパークを応援頂き誠にありがとうございます  
市民活動部会通信 Vol.6をお送りいたします



今回は、桜川市の北の玄関口にありますが「桜川市岩瀬商工会」を訪問し、「**サクラサク**プロジェクト」の代表をされている渡辺雄司さんにお会いして、幅ひろい活動についてお話を伺いました。

平成17年、岩瀬町商工会青年部の皆さまが桜川の最上流に位置する桜川市を「サクラサク」にしようという構想を提案されました。桜川市は平安時代から桜の名所として知られ、世阿弥作の謡曲「桜川」の舞台にもなっていて、市内には約55万本の山桜が自生しています。商工会青年部から地域活性化を目的とした団体「サクラサクプロジェクト」に発展した活動は、山桜の保全や、地元小学校での出前授業、“サクラサク＝合格祈願”をテーマとした商品開発など、山桜を活かした魅力あるまちづくりを目指して、楽しく活動を続けられています。



桜川磯部稲村神社 磯部亮 宮司(左)  
とサクラサク 渡辺雄司 代表(右)

本部会通信では、街おこしの活動の中から、①ヤマザクラの保全、②出前授業、③商品開発の三つの活動を紹介します。

## ① 保全活動とガイド



「桜川磯部稲村神社」一帯は、国指定の名勝です。周囲に広がるヤマザクラは、天然記念物に指定されています。そのため、観光ガイドルートを開発し、樹木を保全するため、長年にわたって樹木調査と文化財条例を勉強した上で、手厚い保全活動が行われています。  
(写真) 出典：サクラサクプロジェクト

桜まつりの期間中は磯部稲村神社の案内所に常駐してガイドを行ったり、開花情報を配信されています。  
<http://www.sakuragawanosakura.jp> をご参照ください。

## ② 出前授業

サクラサクプロジェクトのメンバーが、市内の小学校（10校あります！）に出向いて、「桜川の歴史や自然」について総合学習の授業をしています。1年生～6年生の子供たちが、6年間の野外活動を通じて、ヤマザクラの種を拾って芽が出やすいように皮をむき、苗を育て、いろんな場所に植樹しています。子どもたちの「もっと桜川の桜を勉強したい！」という言葉は、とても嬉しく思われたそうです。そして、明るい桜川の未来を感じられています！



6年生が学んだことを  
下級生の前で発表しました。

出典：サクラサクプロジェクト

### ③ サクラサク里プロジェクト発の“サクラサク=合格祈願”商品の開発



すべらない砂：奉納用絵馬  
ハガキ付き（定価500円）

❏ どういう意味かわかりますか？

その昔、愛知県豊橋駅と長野県辰野駅を結ぶ飯田線は、途中の急勾配を上る際、車輪がすべらないように砂を撒いていたそうです。数々の砂を試した結果、「桜川の砂」にたどり着きました。以降「この砂は本当にすべらない」と言われるほど絶大な効果を発揮しました。受験では、絶対にすべらないことが大切です！



全国からよせられる絵馬は、合格発表の時期まで、櫻川磯部稲村神社で毎日ご祈祷、奉納されています。

写真出典：サクラサク里プロジェクト

## -- 市民活動部会ミニジオツアーのお知らせ --

### 次回は桜川市のサクラサク里の散策ツアーです！

市民活動倶楽部、教育学術部会、地域振興部会のみなさまのご参加をお待ちしています

日 時：2021年4月15日(木) 午前10時～12時

集合場所：櫻川磯部稲村神社 境内

住 所：桜川市磯部779(0296-75-2838)

※駐車場は櫻川磯部稲村神社（北側、西側）ほか  
磯部桜川公園、桜川運動公園をご利用ください。

申込先：参加希望の方は、かすみがうら市歴史博物館  
(ジオパーク担当：松澤) (029-896-0017) へご連絡ください。  
または、hakubutsukan@city.kasumigaura.lg.jp にメールを。



写真出典：サクラサク里プロジェクト

今回は、サクラサク里プロジェクトの顧問であり、櫻川磯部稲村神社宮司 磯部 亮さん（表頁の写真左の方）に桜川磯部地区の名勝、旧跡や歴史をご案内して頂きます。

コース：櫻川磯部稲村神社→磯部桜川公園→高峯山麓→帰路

ジオ認定商品を食べ、事業者さんを応援しよう♪♪

当日はジオ認定商品のお弁当を用意します。

めん工房ほさかさんの「そばめし」他を予定しております♪



※昼食代1,000円を別途徴収いたします。

お弁当不要の方はツアー申込の際にお申し付けください。

